

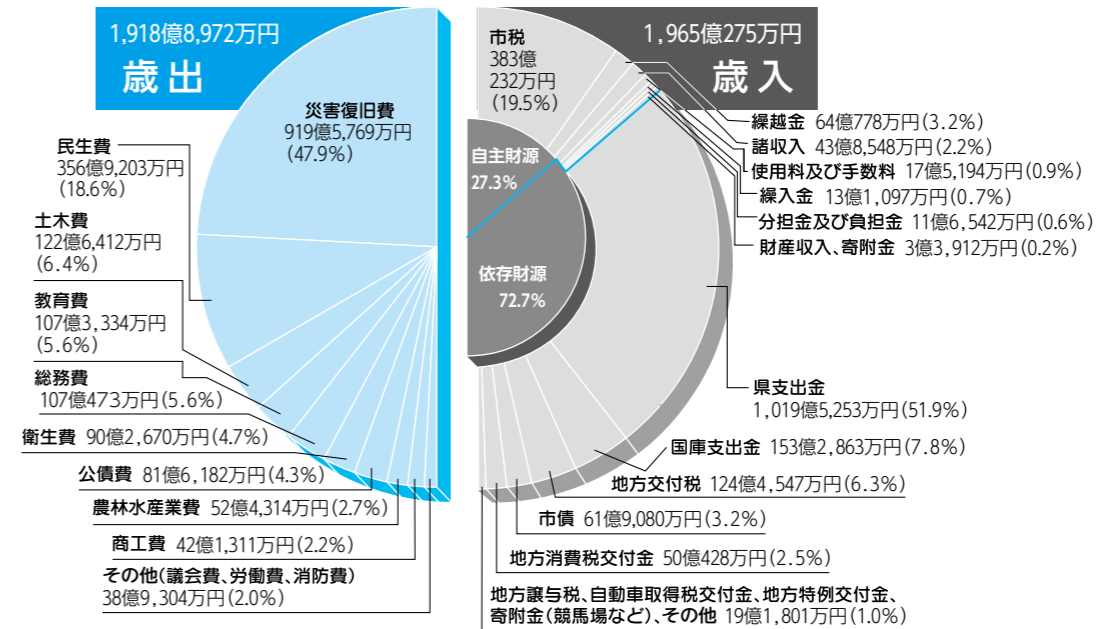
平成28年度決算のあらましをお知らせします

平成28年度は、市後期基本計画に基づいて、全ての市民が住んで良かったと誇れる県都ふくしまの実現に向け「いのちを大切にすまちなち」なども高齢者を大切にするまち」など5つの方針を中心に、除染などの復興事業を最優先に取り組みとともに、子育て支援の充実を図るための事業を実施しました。

平成28年度一般会計の決算額は前年度を下回り、歳入総額が1,965億275万円、歳出総額が1,918億8,972万円、差し引き46億1,303万円になりました。ここから平成29年度へ繰り越した事業の財源5億6,929万円を差し引いた実質収支額は、40億4,374万円の黒字決算となり、引き続き健全な財政運営に努めました。

主な復興事業・重点施策事業は、次ページをご覧ください。

一般会計支出総額 1,918億8,972万円



※復旧・復興の財源として県支出金が例年に比べ大幅に増加しているため、自主財源の割合が低くなっています。

特別会計・公営企業会計の収支決算

| 会計区分 | 歳入 | | 歳出 | |
|------------|-------------|-------------|----|----|
| | 歳入 | 歳出 | 歳入 | 歳出 |
| 国民健康保険事業 | 313億5,317万円 | 298億87万円 | | |
| 飯坂町財産区 | 2億1,141万円 | 9,805万円 | | |
| 公設地方卸売市場事業 | 3億5,768万円 | 3億1,111万円 | | |
| 土地区画整理事業 | 3億6,830万円 | 3億4,961万円 | | |
| 介護保険事業 | 242億9,721万円 | 237億6,848万円 | | |
| 庁舎整備基金運用 | 100万円 | 100万円 | | |
| 後期高齢者医療事業 | 32億6,766万円 | 32億5,736万円 | | |
| 青木財産区 | 1,297万円 | 69万円 | | |
| 計 | 598億6,940万円 | 575億8,717万円 | | |

| 公営企業会計 | 収益的収入 | | 収益的支出 | |
|--------|------------|------------|-------|----|
| | 収入 | 支出 | 収入 | 支出 |
| 水道事業 | 79億9,344万円 | 70億1,114万円 | | |
| 下水道事業 | 6億6,775万円 | 31億7,232万円 | | |
| 農水事業集落 | 1億8,386万円 | 1億8,384万円 | | |
| 計 | 5,315万円 | 1億1,554万円 | | |

復興事業

東日本大震災と原発事故からの復旧・復興を強力に推し進めるため、除染や健康維持・増進など市民の皆さんの安全と安心を高める事業や、風評の払拭・経済の活性化など県都の活力と元気を発信する事業を重点的に実施しました。

- ふるさと除染実施事業..... 949億7,164万円 (住宅地や道路・農地などの除染、仮置場などの設置)
- 農産物・食品等放射能測定事業..... 1億2,100万円 (非破壊式測定装置などによる持ち込み食品の放射能測定)
- ため池等放射性物質対策事業..... 5,479万円 (農業用ため池の底土の、放射能測定と対策工の実施設計)
- 放射線健康管理事業..... 5,256万円 (ホールボディカウンターによる内部被ばく検査)
- 十六沼公園屋根付運動場整備事業..... 3億5,559万円 (子どもの運動機会を確保するための整備工事が完了)
- 妊婦・子ども等の放射線対策事業..... 1,770万円 (個人線量計による外部被ばく線量の測定など)
- 小中学校耐震補強事業..... 2億4,123万円 (子どもたちの安全を確保するために改築・耐震化を実施)
- 土湯温泉町地区都市再生整備事業..... 2億4,669万円 (地域の特性を生かした活力とにぎわいのあるまちづくりを推進)
- 上町周辺地区整備事業..... 15億1,271万円 (大原総合病院の移転新築への支援、周辺道路整備)
- 福島体育館再整備事業..... 4億3,991万円 (武道館と一体的な整備に向けた工事に着手)



▲天候を気にせずに思い切り運動できる、屋根付運動場を整備しました



▲中心市街地でのスポーツ振興のため、より使いやすい体育館を目指し、武道館と一体となった整備を進めています

重点施策事業

子育て支援や暮らしやすい地域づくりの推進、産業・観光の振興や雇用創出などの地域経済活性化対策、生涯学習環境の充実や環境保全の取り組み強化など、市民の皆さんが安心して元気に生活できるまちづくり事業を重点的に実施しました。

- 通学路等安全対策事業..... 6,026万円
- 任意予防接種助成事業..... 2,833万円
- 地域医療確保対策事業..... 2億9,108万円
- 女性のワークライフバランス推進事業..... 995万円
- 児童福祉施設等整備事業費..... 4億1,891万円
- 女性が輝くまちづくり推進事業..... 155万円
- 子育て世帯応援に係る手当..... 3億2,960万円
- 保健所整備費..... 6,712万円
- 子育て世代包括支援センター事業費..... 575万円
- 学力向上サポート事業..... 1,743万円
- 路線バス等高齢者利用促進事業費..... 1億6,676万円
- ももりんカフェ支援事業..... 484万円

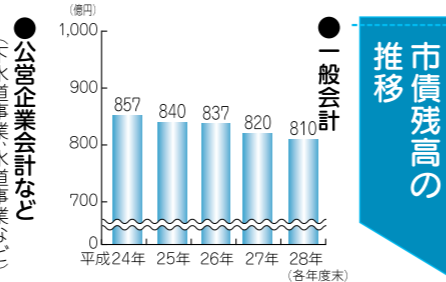
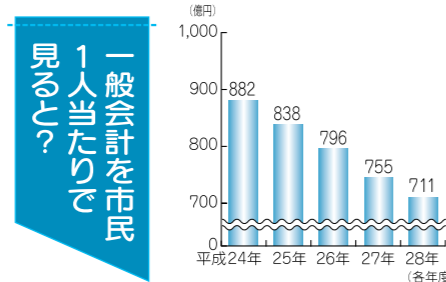
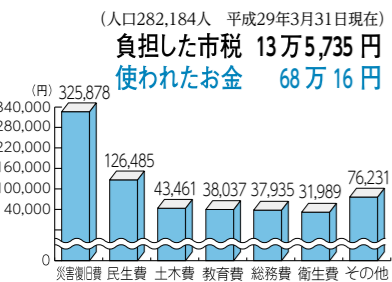


▲妊娠期から子育て期までの総合相談窓口「子育て相談センター・えがお」を設置。切れ目のない子育て支援に努めました



▲福島市産和ナシを使ったスイーツコンテストを開催。入賞作品を商品化し果物の新たな魅力創出とブランド力の向上に努めました

- 新工業団地整備基本設計事業費..... 250万円
- ふくしま元気・ふるさと応援事業費..... 1,563万円
- 橋りょう長寿命化修繕事業..... 2億2,705万円
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック誘致事業費..... 282万円
- 新最終処分場整備費..... 9,448万円
- 新斎場整備事業..... 3億2,328万円



歳入 歳入：市民の皆さんから納めていただく税金。市民税や固定資産税、軽自動車税など。

歳出 歳出：災害にあって生じた被害の復旧のための経費。民生費：高齢者や障がい者、児童のための福祉や生活保護のための経費。土木費：道路や橋、住宅、公園などを整備する経費。教育費：学校や文化スポーツなど教育全般の経費。総務費：人事、企画、財政など市の総合的な事業を進めるための経費。衛生費：健康で衛生的な生活環境を保持するための経費。

歳入 歳入：市の預金の利息や貸付金の元利収入など。

歳出 歳出：基金や他の会計などから移動して繰り入れたお金。地方交付税：市の財政力に応じて国から交付されるお金。その財源は所得税や法人税、酒税など。

市債：市が事業を進めるための借入金。災害復旧費：災害によって生じた被害の復旧のための経費。民生費：高齢者や障がい者、児童のための福祉や生活保護のための経費。土木費：道路や橋、住宅、公園などを整備する経費。教育費：学校や文化スポーツなど教育全般の経費。総務費：人事、企画、財政など市の総合的な事業を進めるための経費。衛生費：健康で衛生的な生活環境を保持するための経費。